

2017年(H29年)

8月

No. 310

# ひとはつうしん

(ホームページアドレス) <http://hitoha-fukushi.com>

(メールアドレス) [honbu@hitoha-fukushi.com](mailto:honbu@hitoha-fukushi.com)



社会福祉法人 ひとは福祉会

〒739-1203

広島県安芸高田市向原町長田1857番地

TEL (0826) 46-2960 FAX (0826) 46-7230

猛暑に加え、九州各地では豪雨により甚大な被害が起きています。

また多くの人命を失うことになりました。最近の天災には温暖化の影響という人災の影響ともいえる状況を呈しています。もくなられた人たちに心からお悔やみ申し上げます。

つい最近のニュースに、障がい者支援施設を利用する19歳の男性が、車中に閉じ込められ、熱中症でなくなられたという悲惨な事故が報道されました。記事を読めば読むほど、現場の職員への責任を痛感します。無論、ひとはとして他人事ではありません。

今回の事故の背景には、職員間に自分だけいければいいというミイズムが大きく働いているように感じます。男性の居ないことに気づいた職員は、何人もいます。しかし、誰も男性がいなかったことを情報共有してはいないのです。

どこかに男性は自分の担当ではないからという思いが潜んでいたのではないのでしょうか。今回のような悲惨な事故にはなっていないですが、活動の中でまつ間違えは大きな事故につながる危険性を孕んでいたこともあり、振り返ってみると、情報の共有ができていました。

支援はチームワークがないと成しえない仕事です。チームワークはまず情報の共有が欠かせません。何気ないことでも「あの時知っていたら」と思うことは、私の経験上もたくさんあります。

施設を利用している人たちは、単なるお客さんではありません。支援を受けることにより、自分を生きようとするかけがえのないひとりの人間ですから。

ひとはでも管理者と共に今回の事故の教訓をどう生かすか、話し合われました。

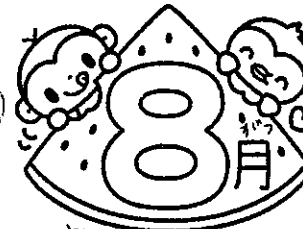
(理事長 寺尾文尚)



## スマイルあっぴふれあいフェア

今年初めて夏に開催したあっぴフェアで、あっぴの仲間の出し物は話題の「恋ダンス」でした。「恋ダンス、って何？」から始まった中で昼休憩中に練習を重ね「難しい〜」「出来ませんよ〜」と、言っていた方も徐々に練習に加わり、迎えた本番当日。来場者の方も踊ってくださる等、一体感を持って楽しむことができました。夏にセウタリの情熱的な踊りでしたが、現状に満足していないのがあっぴのいい所!!「ひとはまつりでも踊ろうや」ということになり、現在も練習を続けています。それぞれ自信もついてきているようで、ほちほちAKBのようなセンター等いが始まるのではないのでしょうか。完成度だけでなく、こちらもある意味楽しみです。

(就労センターあっぴ 則川靖久)



5(土) 小原夏まつり  
12(土) シロイハコ販売  
18(金) あじさい横丁  
19(土) アロマ教室(おき亭)  
三篠園夏祭り

おさき亭: 17(木)~22(火)お休み  
ひとは館: 通常通り営業します。

第16回  
ひとはまつり  
8/26(土)16時~  
詳しくは同封の  
チラシにて!!

# シール貼り名人!!

毎日毎日、ひとは館製造室でカップのシール貼りをするSさん。ひとは館のカップあいのフタサラベルシールは全て手作業で貼っています。丸いフタの中、ギリギリにシールを貼るのは至業佳の技です。ひとは館は今が一番忙しい時期で、なくなっていくカップを見ながら「ないねえ」と嬉しそうに今日もシール貼りを始めるSさん。とても地味な仕事ですが、Sさんのシール貼りはとても大切な仕事です。シールが曲がっていることもあります。Sさんの嫁婿ということ♪この日はSさん眠かたかなと想像してみてください。

(ひとは館 常富 紘子)



# ひとはの母

普段は甲田にあるひとはほらこで子どもたちと一緒に過ごしていますが、時々会議などで向原の共同ホームに行くことがあります。2年前に作業所とホームでお世話になっていたこともあり、私のことを覚えていてくださるまららの方から、顔を見るたびに声をかけてくださいます。また、会えた喜びを精一杯の笑顔で表してくださる方や、「またホームに遊びにおいで」と誘ってくれる方も…。どれも、会議に行った時のささやかな楽しみです。

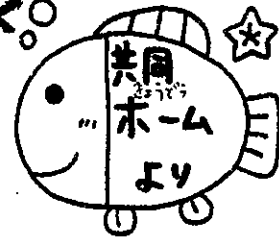
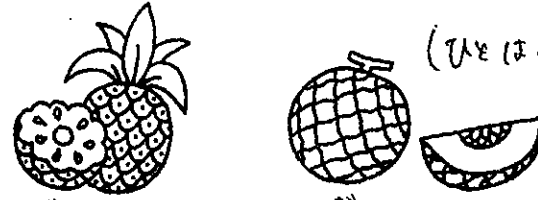
(ひとはほらこ 渡邊 義幸)



作業所では昼休憩の時に音楽を流すのですが、その音楽に誘われて天真爛漫にダンスをしているEさんについてお話したいと思っております。

ある日の昼休憩、他のスタッフと話し合っている時に笑顔で近づいてくるEさん。「どうしたんだろう」と思っていると、いきなり笑いつながら何回くらい体を手で押してきました。びっくりしましたが不思議と悪い気はしませんでした。これもEさん独自のコミュニケーションなのだと感じたからだと、今となっては考えます。Eさんを始め、他のまららの仲間達と日々色々な話をしてコミュニケーションをとっていったらと思います。

(ひとは作業所 松浦 涼太)



以前からホームの課題として、生活の中でいかに定期的な運動を取り入れるか、という課題がありました。それにより、今年4月より出勤前にラジオ体操を始めることになりました。最初は仲間も参加せず、様子を見ていただけが夕夕からたのですが、10十達の明るい雰囲気や笑顔のおかげで夕夕の仲間も参加するようになり、今では、ある仲間はぴんぴんと跳ねたから楽しんでます。

ホームでは、これ以外にも太鼓教室やフラダンスといった活動も行っています。ホームで生活を「楽しむ」ことで、より豊かな生活になってもらえればと思います。

(共同ホーム 松本 拓也)



第16回

# ひとはまつり

～騒ごう 楽しもう ひとはまつり～

平成 29 年

8 / 26 (土) 16:00 ~ 20:00

ひとは福社会芝生広場 (向原町長田 1857 番地)

## 企画内容

GET'S

広島響ウインドオーケストラ

T-house

豊栄ちんどん清西屋

レイフラワーハッピー

向原高校バンド・フラ

など企画盛りだくさん!

## 飲食

焼きそば

ラーメン

ワッフル

etc...

## 出店

ヨーヨー釣り

くじ引き

もちつき

etc...



主催：第16回ひとはまつり実行委員会・自治会きらら

後援：下長田地域自治振興会、六風会

明神クラブ、(社福)ひとは福社会

お問い合わせ：社会福祉法人 ひとは福社会

ひとはまつり事務局 ☎0826-46-2960

ひとはまつりの情報は

ひとはまつり facebook

検索